



YANMAR

News Release

2018年11月20日

ヤンマー株式会社

高出力の産業用新型エンジン「4TN107」を 「bauma CHINA 2018」（国際建設機械見本市）に出展



<「bauma CHINA 2018」ヤンマーブースイメージ>

ヤンマー株式会社(本社:大阪市、社長:山岡健人)は、2019年から始まる欧州ノンロードエンジン第5次排出ガス規制(EU Stage V)に適合した高出力産業用新エンジン「4TN107」を、2018年11月27日から2018年11月30日まで中華人民共和国・上海市で開催される、「bauma CHINA 2018」(国際建設機械見本市)に出展します。

■展示商品について

高出力産業用ディーゼルエンジン「4TN107」2ステージターボ仕様を出展します。ヤンマーが新たに提供する90-155kWクラスのエンジンで、クラストップの低燃費と高出力密度34kW/L、最大トルク805Nmを達成したモデルです。



<「4TN107」 2 ステージターボ仕様>

■ 展示会概要

名 称: bauma CHINA 2018

※2年毎に開催され、3,000社を超える企業が出展するアジア最大の建設機械展。

開 催 地: 中華人民共和国 上海市

会 期: 2018年11月27日(火)~2018年11月30日(金)

会 場: Shanghai New International Expo Center(上海新国際見本市会場)

展示ブース: Hall N5 100

bauma CHINA 2018 について: <https://www.bauma-china.com/>

<ヤンマーについて>

1912年に大阪で創業したヤンマーは、1933年に世界で初めてディーゼルエンジンの小型実用化に成功しました。以来、産業用ディーゼルエンジンを事業の柱とし、さまざまな市場へ商品・サービス・ノウハウを融合したトータルソリューションを提供する総合産業機械メーカーです。小型エンジン、大型エンジン、農業機械・農業施設、建設機械、エネルギーシステム、マリン、工作機械・コンポーネントの7事業を有し、グローバルにビジネスを展開しています。

「わたしたちは自然と共生し、生命の根幹を担う食料生産とエネルギー変換の分野でお客様の課題を解決し、未来につながる社会とより豊かな暮らしを実現します」をミッションステートメントに掲げ、世界の「都市」「大地」「海」の事業フィールドで、資源循環型社会“A SUSTAINABLE FUTURE”実現への貢献を目指しています。詳しくは、ヤンマー株式会社ウェブサイト <https://www.yanmar.com/jp/about/>をご覧ください。

<注記>

ニュースリリースに記載されている内容は、記者発表時点のものです。最新の情報とは内容が異なっている場合がありますのでご了承願います。

【報道関係者お問合せ先】

ヤンマー株式会社 ブランドコミュニケーション部 広報グループ

E-mail: koho@yanmar.com